

総合的な探究の時間 外部講師

4月15日(火)に、桐生大学短期大学部医療保健学部栄養学科 教授 大澤靖彦 様を講師にお招きし、「エゴグラムを使っての自己発見・自己探求について」というテーマでご講義をいただき、演習を行いました。

今回、エゴグラム診断を通して、自分が認識できていない性格志向を把握することができ、自己に対する多面的・客観的な見方を学ぶことができました。自分ではマイナスに思える特性も、友達から自分の良さを教えてもらったりすることで、考え方や状況によってはプラスの特性にもなるのだ、という気づきが得られたことは大きかったと思います。そして、まわりの友達や先生とのコミュニケーションづくりのヒントにもなったのではないかと思います。

今回のエゴグラム診断で得た、自己に対する気づきや見方の変化が、家族や友達、先生等に対する理解や受容へと繋がっていき、今後の協働的な学習にも活かせるようになることを期待します。

本校の「総合的な探究の時間」では、「ふれあいを通した人材育成」から学ぶ自己探求の醸成を図ることを目標としており、今回の講義内容を参考にして、前期ふれあいの目標設定に役立てることができました。

大澤先生には、ご多忙の中、貴重な時間を割いてご指導いただき、誠にありがとうございました。

